

平成25年度 温熱生理研究会 プログラム・要旨

開催日程：平成25年9月5日(木) ～ 6日(金)
場所：岡崎コンファレンスセンター2階 小会議室

平成25年9月5日（木） 13:00-17:55

13:00-13:05 世話人挨拶

一般演題I

1-1

13:05-13:20 侵害性の温度・化学物質受容体 TRPA1チャンネルの機能的な種間多様性とその分子基盤

○齋藤 茂^{1,3}、鳩澤永子²、福田直美¹、太田利男²、富永真琴^{1,3}

¹岡崎統合バイオ(生理研)・バイオセンシング、²鳥取大・農、³総研大・生理

1-2

13:20-13:35 **Properties of heat and chemical sensitivity of green anole lizard TRPA1**

○Erkin Kurganov^{1,2,3}、Yiming Zhou^{1,3}、Shigeru Saito^{1,3}、
Makoto Tominaga^{1,2,3}

¹Division of Cell Signaling, NIPS、²The Graduate University for Advanced Studies, SOKENDAI、³Okazaki Institute for Integrative Bioscience

1-3

13:35-13:55 **Warm刺激、Cool刺激は侵害刺激か、非侵害刺激か？ -In Vivo パッチクランプ法による温度感受性DRGニューロンの分類と解析-**

○八木淳一¹、小林 靖²、大木 紫¹、平井直樹¹

¹杏林大学医学部統合生理学、²防衛医科大学校解剖学

1-4

13:55-14:15 **Thermo- and hygro- sensitivity in heat wave**

○Hong Luo

Global Science and Culture Publishing

【14:15-14:30 休憩】

一般演題II

1-5

14:30-14:50 視床下部背内側部から吻側延髄縫線核への興奮性の直接入力は社会的敗北ストレスによる褐色脂肪熱産生を惹起する

○片岡直也、中村和弘

京都大学生命科学系キャリアパス形成ユニット

1-6

14:50-15:10 慢性疲労症候群患者にみられた著明なストレス性高体温反応の機序について

○岡 孝和、須藤信行

九州大学大学院医学研究院心身医学

1-7

15:10-15:30 ヒト褐色脂肪の活性化・増量によるエネルギー消費亢進と体脂肪減少

○斉藤昌之¹、米代武司²

¹天使大学大学院看護栄養学研究科、²北海道大学大学院医学研究科

1-8

15:30-15:50 寒冷誘導熱産生の季節変動：褐色脂肪組織の寄与

○米代武司¹、松下真美²、岩永敏彦¹、斉藤昌之²

¹北海道大学大学院医学研究科、²天使大学大学院看護栄養学研究科

1-9

15:50-16:10 **Timing difference between subjective and physical temperature peaks in warm and cold senses**

○Hsin-Ni Ho¹、Katsunari Sato^{2,3}、Scinob Kuroki¹、Junji Watanabe¹、Takashi Maeno³、Shin'ya Nishida¹

¹NTT Communication Science Laboratories、²Nara Women's University、³Keio University

【16:10-16:25 休憩】

一般演題III

1-10

16:25-16:45 頭頸部冷却が深部体温に及ぼす影響

○松田真由美¹、和田哲志¹、丸井朱里¹、佐藤暢夫^{1,2}、永島 計¹

¹早稲田大学人間科学学術院体温・体液研究室、²東京女子医科大学大学院医学研究科麻酔科学分野

1-11

16:45-17:05 身体局所加温に対する生理、心理反応の個人内・間変動要因

○山口秀明¹、高橋 涼²、奥山祐輝²、前田享史²

¹株式会社アイシン・コスモス研究所、²北海道大学大学院工学研究院

1-12

17:05-17:25 皮膚温冷感覚の知覚学習

○Hiroaki Mano^{1,2}、Wako Yoshida²、Suyi Zhang¹、Ben Seymour^{1,2,3}

¹独立行政法人 情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター 脳情報通信融合研究室、²株式会社国際電気通信基礎技術研究所 認知機構研究所 行動変容研究室、³Computational and Biological Learning Laboratory, Department of Engineering, University of Cambridge

招待講演

1-13

17:25-17:55 機能的磁気共鳴画像法による温熱生理研究

○河内山隆紀

ATR脳活動イメージングセンタ

【終了後懇親会】

平成25年9月6日（金） 9:00-12:25

招待講演

2-1

9:00-9:30 臓器間神経ネットワークによる体重調節機構の解明

○山田哲也

東北大学大学院医学系研究科糖尿病代謝内科学分野

一般演題IV

2-2

9:30-9:50 視床下部室傍核のニューロペプチドYが褐色脂肪熱産生を低下させる仕組み

○中村佳子、中村和弘

京都大学生命科学系キャリアパス形成ユニット

2-3

9:50-10:05 視床下部室傍核から延髄縫線核へのオキシトシン入力は褐色脂肪熱産生を活性化する

○中村和弘

京都大学生命科学系キャリアパス形成ユニット

2-4

10:05-10:25 マウス皮膚局所へのメントール刺激と冷刺激に対して活性化する中枢部位

○山國紘志¹、松村 潔¹、中村和弘²

¹大阪工業大学・工・生命工学、²京都大学生命科学系キャリアパス形成ユニット

【10:25-10:40 休憩】

一般演題V

2-5

10:40-11:00 体温恒常性維持におけるナルディライジンの役割

○西城さやか¹、大野美紀子¹、中村和弘²、平岡義範¹、松岡龍彦¹、
松村成暢³、西 清人¹、北 徹⁴、木村 剛¹、西 英一郎¹

¹京都大学大学院医学研究科循環器内科学、²京都大学生命科学系キャリアパス形成ユニット、³京都大学大学院農学研究科食品生物科学、
⁴神戸中央市民病院

2-6

11:00-11:20 非活動期の体温のウルトラディアンリズムと睡眠覚醒リズムの同期とその生理学的意義

○佐藤暢夫^{1,2}、丸井朱里²、松田真由美²、尾崎 眞¹、永島 計^{2,3}

¹東京女子医科大学大学院医学研究科麻酔科学分野、²早稲田大学人間科学学術院体温・体液研究室、³早稲田大学重点領域研究機構応用脳科学研究所

2-7

11:20-11:40 雌ラットにおけるエストロゲンの心拍、動脈圧日内リズムへの影響

○丸井朱里、綱川みずき、小幡千紗、松下はるか、松田真由美、
永島 計

早稲田大学人間科学学術院体温・体液研究室

2-8

11:40-12:00 タミフルの体温低下作用 —交感神経節遮断の可能性—

○小野秀樹¹、岩嶋優依²、茶菌かおり²、山本昇平²、大澤匡弘²、
福島章紘¹

¹武蔵野大学薬学部、²名古屋市立大学大学院薬学研究科

2-9

12:00-12:20 ハムスターの冬眠時体温調節機構 —覚醒期の体温上昇機構—

○田村 豊、門田麻由子

福山大学薬学部薬理学研究室

12:20-12:25 世話人挨拶（次年度開催についての確認）